

出会い ふれあい 助け合い

# サロンのあべの

VOL.155

## 車椅子で行く おすすめデートスポット

— 障害者にやさしい街づくりとは? —

サロン・あべの4月の出会い

99年4月17日(土)、午後1時から、育徳コミュニティセンター12階研修室において、〈サロン・あべの〉4月の出会いを開催しました。

童夢KANSAI代表で、ピア大阪でも活躍中の、平下耕三さんにパネラーをお願いしました。テーマは、「車椅子で行く、おすすめデートスポット」障害者にやさしい街づくりとは?」でした。司会は、同じく、童夢KANSAIで会計などを担当し、〈サロン・あべの〉の運営委員でもある、久木さんでした。

### 童夢KANSAI

幼い頃の夢を持ち続けよう。

夢は諦めてはいけない。そんな思いを込めて童夢KANSAIと命名されました。95年10月、当初、旅行好きな者が集まり、結成されました。現在は、毎月第3日曜を活動日に、大阪近郊

を中心として、あちらこちらに出掛けています。毎回最後には

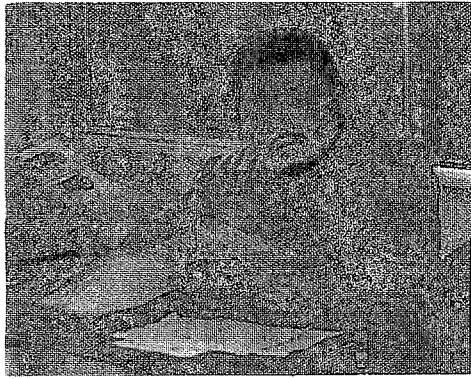
飲み会のようになってしまいましたが、障害者も健常者も、共に飲んで騒いで楽しめます。そんな中から、横のつながりを深めています。出会いとネットワークの大切さを実感する活動です。

### それぞれの体験

参加者の自己紹介を兼ねて、車椅子などでの外出や介助体験を、みなさんに語っていただきました。

地元の普通のお店にひとりで行く。みんなが行くようなところではないが、店主と直接交渉することで、障害者への理解を呼び掛けている。普段生活しているところから変えていきたい。

一番近い駅には、駅員がひとりしかいない。トラブルを避けて、少し遠くても設備の整った駅まで行くことが多い。しかし、障害者の利用があること。障害



者の存在を感じてもらおうことも必要だと思う。利用しなければ、何も変わらない。

障害者の利用を断るお店があるが、その理由は、偏見や差別だけではない場合もある。過去に、実際に障害者とのトラブルがあり、そのイメージを、ひきずっている人もいる。障害者の側にもある程度のマナーと、お店への配慮が必要かもしれない。互いに気持ち良く利用するコツ

があると思う。  
高齢者と街を歩くと、段差の多さに驚いてしまう。

車椅子で外出すると、必ず、エレベーターを使うように言われてしまう。少し介助してもらえれば、階段でも上がることができるのに、聞いてもらえない。逆に、エレベーターだと変なところに出てしまい、迷ってしまうことがある。

外出を阻んでいるのは、障害そのものよりも、回りの人間の無関心さではないか。

そのほかにも、いろいろな思いや、体験談が飛び出しました。しかし、車椅子でも安心して出掛けられるところは、まだまだ、多くはないようです。

**おすすめデートスポット**  
難波では、松竹座やNGK、ワッハ上方がおすすめです。飲食店なら、オリエンタルホテル

の「地中海屋台村」「英国屋」。千日前のあじびる南「花かれん」がおすすめです。

梅田なら、スカイビル。事前に関連しておけば、空中庭園も上まで行けます。また、地下の「明治屋」は、店内が広く入りやすくなっています。中央郵便局横「ジャングルダ」では、本場のフォルクローレ演奏が楽しめます。

天王寺では、ご存知、天王寺動物園、美術館、通天閣が車椅子でも入れます。また、フェスティバルゲートには、オムライ

スのおいしいお店があります。あべのルシアス1階、無国籍料理「ティガ」は、雰囲気が高く、お気に入りのひとつです。フェスティバルゲートとあべのルシアスには映画館があり、車椅子のまま観賞できるように、専用スペースが設けられています。

その他では、大阪ドームや、南港ATC。東大阪ビブレ。弁天町のオーク、交通科学館。富田林の農業公園サバーファーム。天保山やOBPも楽しいところです。

この日は、童夢KANSAIのネットワーク委員である坂口さんに、おすすめスポットの紹介をしていただく予定でしたが、体調を悪くされてしまい欠席。十分な情報を紹介することができずに、とても残念でした。

**最後に**  
行ってみたいデートスポットがあっても、そこにたどり着くまでには多くの問題があります。それを克服するには勇気が必要

です。しかし、誰かが行かなければ、何も変わらないのです。街は、当事者が変えていくものなのです。  
参加者 28名。(上平幸雄)

## ガイドヘルパーを始めて

村松育子

普通の主婦である私がガイドヘルパーをすることになったのは、3年前知的・肢体障害者のMさんの外出の手伝いをしてほしいと頼まれたのがきっかけでした。外出介助の経験のない私でも散歩程度ならできるのでと引き受けたのが始まりです。Mさんが電車が好きということがわかって以来、毎週電車を使って主に市内へ外出しています。始めた頃は、ただでさえ大阪の地理に不慣れな私に、障害者

トイレやエレベーターの場所などわかるはずもなく困りました。また、介助者であるという責任から一人でやらねばと、周りに対して遠慮する気持ちと、何か漠然とした不安で外出を楽しむ余裕ありませんでした。

しかし、こういう不安もベテラン介助者の助言や外出を重ねることによって少しずつ解消されていきました。私自身が慣れてきたこともありましたが、交通関係についてわからなければ駅員さんに尋ねればいい、困ったことがあれば手伝ってもらえばいい、という意識が変わってきたことが気持ちを楽にしてくれました。それと、何かあっても何とかなるという開き直りがでてきたことです。

ところで外出しているいろいろな人に出会います。特に電車の乗り降りでは、Mさんが男性で私が女性だからか、心配そう

に見る人、手伝おうか迷っている人、「手伝いましょか」と率直に声をかけてくださる人もいます。その反面、珍しそうな視線、迷惑そうな視線を感じることも残念ながらあります。障害者を見かけても違和感を感じることがなく、普通のこととして受け止めてもらえるようになればと思います。それにはまず外出して、障害者と接する機会を増やし、慣れてもらうことが大切なのではと考えています。

ガイドヘルパーとして、まだまだ未熟な私ですが、Mさんと共に私自身も楽しみながら外出をしていきたいと思っています。



最近、家の近くに新しい医院が出来ました。また、どうせ車椅子では、中へ入ることは出来ないだろうと思つて気にもとめていなかったのですが、4月に開院し、毎日その前を通りながら中を見ていました。入口がフラットで、車椅子でも入れそうな様子です。でも、外からではまだ何ともいえないのですが、なんせお医者さんです。病気になるまいと中に入るわけにはいなくなつて、そのまま日が経つ

## 町のお医者さん

山本篤江

## お知らせ

サロン・あべの6月の出会い

日時 6月19日(土) 午後1時~4時  
 場所 育徳コミュニティセンター研修室  
 (阿倍野区阪南町5-15-28)  
 スロープ、車いすトイレ有り)

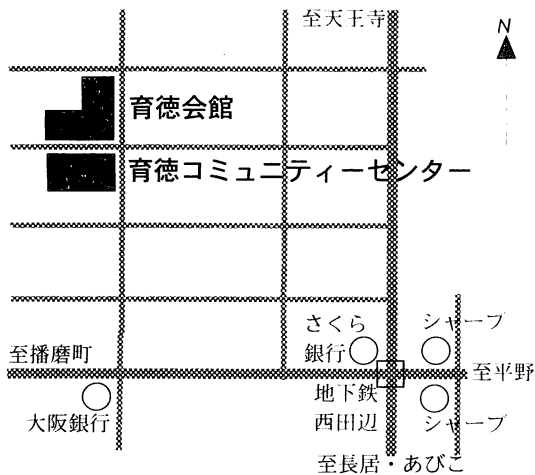
テーマ 「障害者とマスコミ」  
おとけひろみだ  
 -乙武洋匡著『五体不満足』の

大ベストセラーに見る障害者観-

会費 なし

お申し込み・お問い合わせ先

☎06(6691)1028 (富田慶子)



### 好評のエッセイ!

岡知史著

- 知らされない愛について
- ほんの少しの神に近い部分

◎ どちらも・700円  
 番06・6691・1028 富田まで

ていました。そんなある日、グッドタイミングというべきか、私の持病である胃が痛くなったのです。

いままでは、お医者さんに行けなかったので、容態を電話で説明して家族の人が薬をもらいに行くというものでした。それでもだめだったら、往診でした。ですから、町のお医者さんに行つて先生に診ていただくという

ことは初めての経験です。念願かなって、中に入ることが出来ました。中は外から見ていたとおりにすべてフラットで、診察室も広く通路も車椅子で、問題なく動けました。おまけに点滴をするところもベッドが幾つか置いてあるものの、一般の患者さんも椅子に座ったままでやっていただけののです。車椅子の患者さんが、特別というわ

けではないようです。看護婦さんに「ここいいですね」というと、「先生の方針でお年寄りの方でも、車椅子の方でも、診察が出来るように配慮されているのです」「お年寄りは段があつたり、履物を履き替える時に、つまづいてころぶ確率が高いのよ」と、いつておられました。トイレもちゃんと手すりがついていて、広く、もち

ろん洋式。ここに車椅子マークはついてないのです。そこが私は気に入っています。トイレだけではなく、すべての面でごく自然なのです。

こういう医院が、まさしくほんとうのバリアフリーではないでしょうか。

ガンバレ!  
 町のお医者さん。

座右の銘

誰しもそうかも知れないが、私にも好きな言葉がたくさんあり、それを支えに今日まで生きてきた。そんな中でもつい最近ある人から教わった「眼横鼻直」(がんおうびちよく)という言葉が心打たれ、それ以後は座右の銘にしている。

この「眼横鼻直」とは、文字通り眼は横に並び、鼻は縦に真っ直ぐについている、つまり「あたりまえ」とか「ありのまま」という意味である。

前者の「あたりまえ」というのは、その人の受け取り方、考え方によって大きく違ってくる。例えば健常者が「身体の不自由な人を手助けするのはあたりまえ」と思っているのはいいのだが、逆に身障者が「健常者が障害者の世話をするのはあたり

## 晴れのち晴れ

⑧

稲垣 恵雄

まえ」と思うようではとんでもないことであり、傲慢もはなはだしい。こういう考えを抱く身障者が少なくないだけに残念で仕方がない。

やはりお世話になれば「ありがとうございます、感謝の気持ちを伝える。今更言うまでもないことだが、これこそが「あたりまえ」である。

後者は頭ではよく理解できても、特に自分のありのままの姿というものはなかなか分らなかった。だからつい背伸びをしたり着飾ったりして、常に自分以上のものを見せようとしていたのである。だが「眼横鼻直」という言葉を知ってから愚かな者は愚かなままで、弱い者は弱いままで、それを素直に頷かせてもらえることへの喜びを味わうことができた。

朗読テープのご案内

朗読グループ「ぼけっと」のご協力で、  
Aサロン・あべのV紙一五四号の録音テープ(六〇分)が出来ました。

朗読テープ文庫

1. Aサロン・あべのV紙は、第一号より一五四号までそろっています。(五〇号は、九〇分と六〇分の二本のテープに、一〇〇号は、一二〇分テープ二本)
2. Aサロン・あべのV十周年記念誌「はあとが、はろー!」(九〇分テープ二本十一二〇分テープに収録)
3. 絵本「未知の記憶」(作:絵:中川勝彦)
4. 「ラジオたんぱ」放送「Aサロン・あべのV平成七年五月の出会い」放送分(二〇分)
5. エッセー集「逃げたクオナック」ボラントピア活動の周辺(岡本栄一著・糸でんわ音訳)
6. 「キミたちだけじゃ困るんだ」身障者だけで旅した十余年(山田誠著・2.22著・糸でんわ音訳)
7. 「金子みすゞへの旅」(島田陽子著九〇分テープ二本・糸でんわ音訳)
8. 「夕やけ空のオニヤンマ」(牧口一二著九〇分テープ四本・糸でんわ音訳)

いずれもご希望の方には、ダビング、または貸出しをしますので、富田までお申し出ください。(☎〇六・六六九一・二〇二八)

## ピア・カウンセリングを考える

—ありのままの自分を受け入れ、  
生き生きした生活を送るために—

14

伊藤智佳子

前号(VOL. 154)では、ピア・カウンセリングの現状をまとめる作業を通して確認できたことについて若干の整理を試みた。とくに、ピア・カウンセリングの中に含まれる情報提供の機能について、ピア・カウンセリングの機能に含め続けていくべきかどうかを中心に整理した。今回からは、情報提供を強調することが、本来障害をもつ人たちが目指す方向とは違った方向にピア・カウンセリングが進んでいく

かもしれないことについて、障害者基本法、障害者基本計画、生活支援事業、ケア・マネジメント、セルフ・マネジメントなどにも触れながら、私なりの考えをまとめてみたい。今回は、障害者基本法の評価点を、主に障害者基本計画策定と関わりのあると思われる点について整理する。

【わが国におけるピア・カウンセリングの現状から確認できたこと②】

―障害者基本法、障害者基本計画、生活支援事業との関わりから①―

周知のように、1993年12月に障害者基本法が制定された。これは、1970年に制定された心身障害者対策基本法を改正した法律である。障害者基本法の主な評価点として、以下のようなことを挙げることができる。

① 法第2条で、「障害者」を「身体障害、精神薄弱、精神障害」としており、法の対象として「精神障害者」が付け加えられ、「障害者」の定義が拡大されたこと。ただし、「てんかん、自閉症、難病が原因で身

## これは便利。

贈り物をするときや、本や写真を送るときなどにひとこと添えたい場合、便利なのがこの一筆箋です。

サロンの一筆箋

1冊100枚綴 ¥150

体、精神上的の支障がある人」については参議院の附帯決議でのみの規定とされている。

② 法第7条の2で「障害者施策を総合的かつ計画的に推進」するための障害者基本計画策定を国に義務づけ、都道府県、市町村には努力義務を課した事。これにより、国は障害者基本計画を必ず策定しなければならぬことになった。ただし、都道府県、市町村には、障害者計画策定の法的な拘束力はない。

## ★未来への希望

春になると新入生がやってくる。もう十年以上、教員生活をしていると、とくに目新しいことはない。また同じようなことを話し、似たような質問を受け、以前だれかに言ったようなアドバイスをして、どこかで聞いたような苦情を伝えられる。そして何年かたてば私の前から永遠に消えていく人たちの群れである。

それでも、キャンパスで声をかけられ挨拶をされると、なんだか気恥ずか

③ 国が障害者基本計画案を作成する際には、中央障害者施策推進協議会の意見を聴くこと、都道府県、市町村が障害者基本計画を策定する際には、地方障害者施策推進協議会の意見を聞くことを定めている(法第27条、第28条、第30条)。中央障害者施策推進協議会の委員は20人以内で構成され、その中に「障害者及び障害者の福祉に関する事業に従事する者」を含めるとしている。ただし、委員20人のうちの障害者委員の割

しい。それは、彼らの目にあまりに無防備な希望を見るからである。そこには、まだ人から騙(だま)されたことのない、誰かを容易に信じてしまうような危うい美しさがある。

自分のことを振り返ってみても、そうだった気がする。しかし、年齢を重ねるにしたがい疑い深くなった。そして希望をもつことを恐れるようになってきた。希望をもてば裏切られることが多くなり、穏やかな毎日を過ごせなくな

合、その人選の基準などについては明記されていない。また、都道府県の地方障害者施策推進協議会に関しては、構成員の中に障害者を入れるという規定はない。さらに、市町村においては、「条例で定めるところにより、地方障害者施策推進協議会を置くことができる」(法第30条第4項)とされているだけである。





オカリナ演奏発表会  
in ミーツェ  
— 主役はあなた —

日時 = 6月27日(日) PM2:00~  
場所 = カフェ&ショットバー  
「ミーツェ」  
寝屋川市八坂町14-16-108  
TEL0720-21-7350

内容 = オカリナ愛好家の皆さん、  
いつも練習されている成  
果をご披露されませんか。  
グループ、個人参加とも  
に大歓迎!

参加費 = 2000円(1人につき)  
(ソフトドリンク付き)  
締切り = 5月31日(月)

オカリナ  
個人レッスンのご案内

オカリナ工房エル・ミガロで、  
オカリナの制作と演奏指導をし  
ます。日時は完全予約制です。  
1時間2000円。

.....  
演奏発表会と制作・演奏指導のお  
問い合わせ先;

オカリナ工房 エル・ミガロ  
(主宰: 和唐直樹)  
TEL・FAX 0720-22-8397



るからだ。

世のなかには、すべて愚かなたわいも  
ないことの繰り返しであり、人と人との  
つながりも信じるに値しない。そう  
考えれば、気持ちは暗くなるが裏切ら  
れることもない。大きな痛みもない。  
退屈な人生かもしれないが、無駄な苦  
しみはない。老いて「覚(さと)る」  
ということは多くの人にとって、そ  
ういう「諦め」に近いものかもしれない。  
ところが若い人々は希望をもって

る。まだ、諦めてしまうほど挫折を味  
わっていない。これから何が起きるの  
だろうと胸をときめかせて待っている。  
経験の少ないことからくる無知や無  
謀は、年齢をかさねた人たちから見  
れば愚かなことにすぎないが、それは若  
者たちがもつ希望の根拠にもなってい  
る。知らないからこそ望みが持てる。  
知っていることにどんな意味があるだ  
ろう。年輩いた人たちが知っているの  
は、すべて過去のことだ。若者たちが

知ろうとしていることは、私たちが誰  
も手にしたことがない未来にある。  
さまざまなことを試みて力つきた  
人々に、もういちど挑む勇気を与える  
のは、こうした若い人たちの希望に満  
ちた問いかけだ。信じやすく傷つきや  
すい期待が、疲れ、諦めかけている周  
囲の人々にも、あらたな気持ちを起こ  
させる。この世界を前に動かす力とし  
て、若い人々の未来への希望があるの  
だ。  
(知)



# 植物あれこれ

## 第四回

### 山口康二郎

#### 園芸療法(2)

——「この串持つて帰りましょう」——

このシリーズ最初に私の今のテーマはバリアフリーとエコロジーと述べていると思います。授産施設での園芸療法もリサイクルに徹しています。前回はペットボトルを利用したヒヤシンスの水栽培のことを書きましたが、ペットボトルはそればかりではなく、斜めに二分すると二つの移植ゴテに最適で、大きいものはスコップ替わりにもなります。苗植えはスーパーに行けば好きな大きさの発砲スチロールの箱があり、すべて間に合います。

どうしてもほしい土は買わなければならぬという皮肉なことになります。

エッ 種子や苗ですか、もちろん購入しなければならぬものもありますが、国民の義務で納税に行けば花の種子をくれますし、何かのイベントでも、あるいは街を歩

いているとローン会社が宣伝用に配っていたり、あちこちから手に入るものです。これは私より家内が得意ですが、道すがら目にとまったきれいな花があるとそれを誉めついでに一枝もらってさし木をして増やすことも出来ます。玉子のパックは小さな種



子を蒔く時に、大切な苗床代わりに使え重宝しています。

今この施設の塀には色とりどりの花が釣り下がって咲いていますが、それもすべてペットボトルと洗濯屋さんしてくれる針金ハンガーを曲げて作ったものです。

すべからず家から持って来ていただいたものです。今ではペットボトルやハンガーは頼まなくても皆さんが持ってきてくれるようになりました。

さて3月29日舞洲で知的障害者の文化祭があり、メンバーの数人と参加しました。当日行われた車椅子マラソン大会を応援し、昼食はバーベキューをいただくことになり、皆で賑やかに食事をしていました。と、突然Mさんが大きな声で家内に向かって「山口さん、この焼きとりの串持つて帰って使えますネ」「ウーン」

Mさんは用意していたビニール袋にさつさと串を入れてナップザックの中に……。周囲の人は何のことやら呆気にとられた様子に私達は苦笑いをするばかり。

種を明かせば、この焼きとりの串は園芸での重要な用具として使っているのです。種子や苗を植えるときの穴あけの用具として——

それにしてもここまでメンバーにリサイクル精神が浸透しているとは……  
ーイヤハヤー

# 美智子のこんな話

岸田美智子

女性ボランティア大募集!

みちこの生活を手伝ってください!

私は車いす障害者で食事やトイレ・着替えなど、生活のあらゆる場面で介助者を必要としています。

名前は岸田美智子といえます。この住吉区遠里小野でグループホーム(重度障害者が主人公となった家)でどうにかこうにか自立生活を4年間続けてきました。

毎年春になると、介助者のみなさんが卒業や転勤、引越など介護に来れなくなり、介助者不足の時期となります。

・・・そこで!今年もまたまた介助者を大募集しています。・・・

そして、私は今年はこのグループホームを出て同じ住吉区内で一人暮らしをしていきたいと思っています。

私は昼間は長居西1丁目にある自立生活センター「MY・D・O(まいど)」に通勤して、地域のいろいろな障害者の人達の生活相談(ピア・カウンセリング)にのったりする仕事をしています。そして休みの日には料理を作ったり、どこかに出かけたりと活動的な日々を過ごしています。こんな私の生活を支えてくださる介助者の方を募集しています。介護の問題・ケアのあり方等々、体験したり、いろいろな方向から考えたい方はどんな連絡してください。

私と共によりよい介護を追求してみませんか?

あなたからのご連絡をお待ちしています。

○介助内容||お風呂、泊まり、食事、

着替え、トイレ、外出など。

○時間帯||あなたの都合のよい時間で、

相談させていただきます。

(まったく介護の経験のない方でももちろんOKです!)

○連絡先||ライフ・ネットワーク

(火・土・日・祝日以外11時~18時)

住所 大阪市住吉区大領5-10-16

電話 06-66607-8260

担当(岸田)



## 感謝

カンパ、切手、お茶菓子等の寄贈、またサロングッズのお買上げ、ありがとうございます

安達尚子、網屋康子、岡 賀寿子、

風 智恵子、川田 誠、塚本祐清、

照井邦子、西浦清輝、平岡 太、

平下耕三、藤井さゆり、宝示愛子、

脇坂博史、吉原和朗、

その他の方々



サロン隣組ニュース

■「サロン淀川」6月の出会い

日 時；6月20日(日)午後1時30分～午後4時

場 所；「やすらぎ」

大阪市淀川区三国本町2-14-3

内 容；「夢の宅配便」

～手作りの伝承玩具を  
作りましょう～

パネラー；谷 幸 夫 氏

淀川区在住、シルバーアドバイザー

会 費；なし

問い合わせ先；淀川区社協 ボランティア・ビューロー

TEL06-6394-2900

■「ウイズ東淀川」・「サロンつるみ」

合同6月の出会い

日 時；6月13日(日)午後1時

集合場所＝阪急電車吹田駅西口

進行方向一番前の改札口スロープ前

内 容；「アサヒビール吹田工場見学会

および試飲会」

会 費；なし

申込締切；5月31日

申し込み・問い合わせ先；鈴木昭二

TEL06-6340-3082

■《てくてく・すみよし》6月の出会い

日 時；6月13日(日)午後1時～4時

場 所；長居障害者スポーツセンター

内 容；和紙ちぎり絵

～ちぎり絵を楽しもう～

指 導；和紙ちぎり絵ひまわり認定講師

高 橋 智 代 氏

会 費；2000円(材料費込み)

問い合わせ先；

TEL06-6692-8411 (山本篤江)

■第8回「出会いボランティアサロン」

日 時；6月19日(土)

午後6時～8時30分

場 所；岸和田市立福祉総合センター

[岸和田市野田町1-5-5

TEL0724-38-2321]

内 容；「アルパ de ホロスコープ」

～演奏&お話～

パネラー；上之山 幸代さん

参加費；無料

☆誕生日(時間もできれば)を事前にお知らせの方に、当日、あなたのホロスコープをお渡しできます。ぜひお知らせ下さい。

お問合わせ先；TEL0724-22-0686 阪井健二

(電話は午後7時以降にお願いします)

■「サロンいたみ」6月の出会い

日 時；6月26日(土)午後2時～

場 所；伸幸苑(伊丹市寺本6-150)

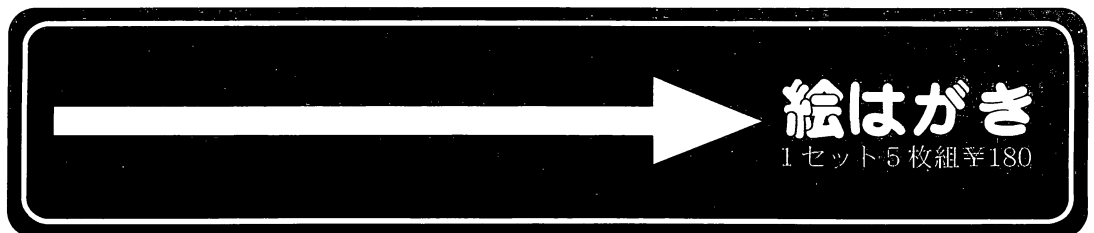
[TEL0727-78-6765]

内 容；健康のお話(予定)

会 費；なし

申し込みと問い合わせ先；西原(19時以降)

TEL0727-79-4078



# さきみみずさん

## 映画館迷路

サロン四月の出会いで聞いたあべのルシアス四階の「アポロシネマ8」へ連休明けに出かけました。四階のフロアで希望の映画館の入場券を買おうと、全館入れ替え制になっているから上映十五分前に入館と案内を受けて目的の一号館へ。スロープを降りてブリッジを渡って…と案内通りに行くと、その先はエスカレーター。短いエスカレーターで下のフロアもよく見える。しかし、エスカレーターに乗れない私は別の行き方を聞く。エレベーターで一階に降りてブリッジを渡って…、一階に降りて上を見上げると三階にブリッジが見えた。一階に降りるは一

つの階を降りる事と納得して再び三階へ、そしてブリッジを渡るとフィットネスフロア。そこでまた尋ねて別のエレベーターで四階へ。そこは元のフロア。同じ人に再度尋ねると「一階に降りて外へ出てアポロビルに入って四階へ」とのこと。「アポロシネマ8」の一、二号館はきんえいアポロビルの四階にあった。一、二号館の入口は五、六段の階段がある。係の人に車イスでも入れると聞いて来たと伝えると、快く横奥の扉を開いて座席まで案内してくれました。開場時間ぎりぎりにすべり込んで久しぶりに観た映画は「恋におちたシェイクスピア」でした。

(け)

## FROM EDITOR

編集後記

障害者の外出。とくに車イスの人にとって、トイレはほんとうに切実である。外出先で使えるトイレがどこにあるか、それを把握していないと外出がままならないという人。

また、出かける日の何日か前から体調を整えている人の話も聞いた。人に優しい道路や施設はもちろんだが、だれでも快適に使える、人に優しいトイレも。(石)

編集人：サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol.155 [ '99.5.15.発行 ] 定価¥100.

代表：山村貴司〒546-0033 大阪市東住吉区南田辺5-1-18 電話06-6691-9071

連絡先：富田慶子〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 電話・FAX06-6691-1028

表題：井上憲一・筆 文中イラスト：石田美禰子

郵便振替口：サロン・あべの 00950-9-26941

印刷：セルフ社〒546-0044大阪市東住吉区田辺町4-23-2ミスターDEL2F ☎06-6719-8212 ☎06-6791-8213